

業界のタイムリーな情報をお手元に

ビルメン FUKUOKA

Access >>> <http://www.fukuoka-bma.jp>

2008(平成20)年
11
Vol.179

編集・発行 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL.092(481)0431

2008「都市ビル環境の日」報告

「都市ビル環境の日」委員会
委員長 西田 光博



今年も爽やかな晴天のもと、各行事に多くの方々のご参加をいただき無事に開催することができました。誠にありがとうございます。特に賛助会の皆様にはご多忙中にもかかわらず朝早くからクリーンアップ福岡に多数ご参加いただきありがとうございます。さらに今年度は、博多高等学園の生徒さんも一緒にクリーンアップに参加され、気持ちの良い汗を流されたのではと推察します。また、福岡県内各地において一斉に地域の清掃活動にご尽力いただきましたクリーンクルーの皆様お疲れ様でした。毎年ありがとうございます。

そして、午後からは九州エネルギー館において例年通りシンポジウムも開催しました。今年のテーマは「都市冷却化への挑戦～街（まち）を冷やそう～」と題し、熊本大学の石原教授、山口大学の山本教授、福岡市温暖化対策課の安部課長にそれぞれご講演を頂きました。温暖化問題と少し視点を変えたお話を聴くことができ、自然と都市との調和が不可欠だと認識しました。また、恒例の青年部によるパフォーマンスは、温暖化クイズということで会場一体となった盛り上がりを見せました。ハプニング続出で楽しい趣向だったと思います。石原先生、

山本先生とも喜んで一緒に参加されておられました。

さらに今年度より新たな試みとして「子供絵画コンクール」を開催しました。テーマをシンポジウムと同じ「街（まち）を冷やそう」として小学生の子供たちを対象に作品を募集しました。難しい題材にもかかわらず多くの力作を提出していただきました。その中で最優秀の春田勇人さんと保崎真実さんには、シンポジウムの会場までお越しいただき、金子会長より直接賞状を手渡すことができました。

今年で14回目を迎えます「都市ビル環境の日」ですが、おかげさまでテレビや新聞等の報道機関にも取り上げられて、当業界の認知は少なからずなされているものと思います。しかしながら当初の設定趣旨であります「県民に都市の環境づくりを積極的にアピールする」という点では、今一步という感はぬぐえません。公益法人化を目指し、ビルメンテナンスという職種がいかに関社会に貢献できるかを提示し、広報しなければなりません。そのためにも今後の活動が重要になってまいります。皆様のご協力がなければ更なる推進はできませんのでご支援のほどよろしくお願い致します。

都市ビル環境の日

REPORT-1

シンポジウム

「都市ビル環境の日」委員会 委員長 西田 光博



挨拶する金子会長



会場風景

今年のシンポジウムは「都市冷却化への挑戦～街（まち）を冷やそう～」というテーマで先ず、山口大学の山本教授にヒートアイランドの現状とみどりが都市を冷やすことをアクロス福岡等の事例をもとに基調講演をしていただきました。続いて福岡市環境局温暖化対策課の安部課長に温暖化に対する福岡市の取り組みをご紹介いただきました。地域の特性にあった温暖化対策が早急に必要だとのこと。次は、いよいよ青年部によるパフォーマンス「地球温暖化クイズ」です。会場参加型のクイズでおおいに盛り上がりしました。講師の先生方も楽しまれ飛び入り参加もされておりました。最後は、以前にもご講演いただいております熊本大学の石原教授に統括的なご講演をお願いしました。風の通り道の確保や緑化や水辺の有効利用、人工排熱の低減が都市を冷やすのに有効だとのことご指摘です。また、私共に関係の深い空調方式では、地域熱供給や水冷式冷凍機の方が周辺の空気の上昇を抑えることができるということです。

意義深いシンポジウムではあったのですが、もっと多数の方々にご参加いただけるような企画を今後考えていかなければならないと思います。



山口大学農学部 山本晴彦教授



福岡市環境局温暖化対策課 安部修課長



熊本大学大学院 石原修教授

都市ビル環境の日

REPORT-2

絵画コンクール

「都市ビル環境の日」委員会 委員長 西田 光博



表彰風景

最優秀作品紹介



『水で冷やそうぼくの町』

福岡市立横手小学校 2 年
春田 勇人くんの作品

『水のリサイクル』

福岡市立西花畑小学校 3 年
保崎 真実さんの作品

『打ち水グリーンビル』

福岡市立筑紫丘小学校 6 年
松下 幸太郎くんの作品

今年から初めての試みとして子ども絵画コンクールを開催しました。テーマをシンポジウムと同じ「街（まち）を冷やそう」に決め、子供たちには難しい題材ではと当初心配していましたが、優れた作品が数多く応募されました。その中から横手小2年の春田勇人くん、西花畑小3年の保崎真実さん、筑紫丘小6年の松下幸太郎くんの3作品を最優秀に選ばせていただきました。

最も感心したのは、テーマに対しての絵画の題名をよく考えていたことです。一例を挙げますと「水で冷やそうぼくの町」「水のリサイクル」「打ち水グリーンビル」「緑のあるすずしいまち」「風のまち」「地球を冷やすためにゴミを減らそう」「近くに行く時はなるべく歩こう!」「自分にできることで地球を守ろう」「ゴミではしる自動車」などです。子供たちの方がよくわかっていて、すでに気付いているのかもしれない。

今後ともこの絵画コンクールが、次世代を担う子ども達に住みやすい街づくりについて考えてもらい、「環境」や「もの」を大切にする心が育まれる契機になることを願います。

都市ビル環境の日

REPORT-3

クリーンアップ福岡

今年の「クリーンアップ福岡」は、10月3日（金）に県下一斉に実施しました。外部からは博多高等学園の生徒さんに参加していただいたほか、清掃活動の様子はニュースとしてマスコミ各社に取り上げられました。

団体行動 参加人数／546名

地区	清掃実施箇所	清掃方法	参加人数
福岡市			計287名
福岡市	中州懸橋 中州側歩道	ガム等の除去作業 粗ゴミ収集 床面洗浄	274名
	であい橋 天神中央公園 貴賓館前、公園通橋		
	県庁及び九大病院近辺歩道	舗道の掃き清掃	13名
北九州市			計100名
北九州市	太陽の橋（南北歩道） 鵬外橋歩道 新勝山橋（南北歩道）	ガム等の除去作業 粗ゴミ収集	100名
筑豊・京築			計74名
行橋市	行橋みやこ橋	歩道の草取り・ゴミ 拾い・洗浄、欄干の 拭き掃除	19名
飯塚市	飯塚市幸袋 旧伊藤伝右衛門邸	窓ガラス清掃	20名
	穂波中央公民館周辺	粗ゴミ収集 空き缶・空き瓶収集	10名
桂川町	桂川町役場周辺		5名
田川市	田川病院周辺市道	空き缶・空き瓶・ 粗ゴミ収集	20名
筑前・筑後			計85名
太宰府市	太宰府市露切公園	公園内草取り・ゴミ 拾い・清掃	15名
朝倉市	甘木公園	空き缶・空き瓶収集 粗ゴミ収集	12名
久留米市	市役所庁舎・公園・ 市民会館・駐車場周辺	ビン、缶、ゴミ屑収集、 草取り	40名
大川市	ゆめタウン大川店周辺	街路樹落ち葉拾い・ 粗ゴミ収集	5名
大牟田市	諏訪公園	可燃物・不燃物分別 収集・清掃	13名

個別行動

会員が受け持つ清掃管理ビルの周辺の歩道及び植え込みのゴミ、空き缶等の収集清掃作業を9：30～11：00までの約1時間30分、県下一斉に行いました。



今年は博多高等学園の生徒さんも参加しました。



「都市ビル環境の日」を県民に浸透させるためKBCテレビでCMを放映しました。

都市ビル環境の日

REPORT-4

青年部報告

青年部都市ビル委員会 保科 隆一

都市ビル環境の日「温暖化クイズ」

文頭では御座いますがこの場をお借りいたしまして、今回会場にて「温暖化クイズ」にご参加頂いた皆様と、拙い司会のフォローをして頂いた金子会長、山口大学の山本教授、鹿児島県青年部の仮屋部長、そしてクイズ後に統括基調講演を控えていたにもかかわらず壇上で盛り上げて頂きました熊本大学の石原教授に厚くお礼申し上げます。皆様、本当にありがとうございました。

昨年までの都市ビル委員会はVTR技術を駆使し、その年のテーマに沿った内容に笑いを散りばめた作品を披露してきましたが、次年度より公益法人化される事を考えた場合、今までの手法では披露できない面が多々ありました。この問題をクリアするため、青年部倉重部長（三笠特殊工業（株））をはじめ、草場担当副部長（共栄ビル管理（株））、都市ビル委員会田中委員長（新生ビルメンテナンス（株））の三本柱にて委員会を引っ張って頂き、青年部の原点回帰となる会場での実演を決定。一般の方々が来られても良く、子供からお年寄りまで楽しめる企画を出し合った結果「温暖化クイズ」が誕生しました。

文頭でお礼を述べさせて頂きましたが、皆様のご協力無くてはあの場の雰囲気は出せませんでした。温かい「笑い」の中で皆様に1つでも温暖化の知識が増えていたら大成功です。ご協力ありがとうございました。

最後に、青年部では本年度事業計画の1つに「青年部会員の拡大」が掲げられています。都市ビル委員会だけが青年部ではありません。講師を招いた勉強会や同業他社・賛助会社との交流会、親睦事業等の活動も行っています。何卒、協会会員企業のご推薦と情報を宜しくお願い申し上げます。



挨拶する倉重青年部部長



「温暖化クイズ」の会場風景

福岡県最低賃金のお知らせ

福岡県の最低賃金は、右記のとおりとなっております。

1時間 675円

効力発生日 平成20年10月5日

必ずチェック 最低賃金! 使用者も 労働者も

詳しくは、福岡労働局労働基準部賃金課（TEL.092-411-4578）または、お近くの労働基準監督署へお尋ねください。

公益法人 への道 『Q&A』

公益社団法人化特別委員会
座長 金子 誠 (会長)

“共益実務”の受け皿「政連政策部会」発足！

—昨年、当協会が“公益法人への道”に踏み出すべく会員の皆さんと話し合ったとき最大の論点となったのが共益性の担保問題でした。具体的に述べるなら、契約制度改革など経営研究委員会が担っていた業者団体としての利益行動を内在したままで新法公益法人に成り得るかという論点です。未だ施行前でその実際基準は判然としませんが、法趣旨の原則論から判断すれば、公益法人資質として相応しくない事業分野であることは確かなことです。その時私たちが導き出した結論は、認定基準に適合するかどうかという問題以上に共益性を内在したまま真の公益法人として発展して行けるだろうという根源的な判断でした。当初はいままでの流れで辻褄は合わせて行けても、やがて時代の変遷の中で組織としての根本的な価値観が自家中毒に侵されるのではないかという危惧です。時代は既に容易ならざる事業環境に踏み入っていることは会員の皆さんも肌身に感じられていることだと思います。これからの困難な時代にはホンモノしか通用しないことは自明のことです。

それでは我々業者団体としての共益はどう保全してくれるのかという命題に対し、私たち執行部は経営研究委員会を主管とする当該事業活動を政治連盟組織へ移管活性化してその利益を全うしていくと皆さんへ約束しました。そしてこの10月15日に旧経営研究委員会業務の引継ぎ受け皿として「政連政策部会」が政治連盟役員のご尽力により設立される運びとなりました。旧経営研究委員会のリーダーを中核に次代を担う若手の精鋭が多く部

員に参画されています。まさに業者利益は政治連盟組織で増大させていくという構想の礎が整ったものと考えます。(政策部会の基本活動計画等は政治連盟より別途報告)

Q & A その20：政連役員の方より「公益もよかけど、この地方不況の深刻化で地場中小企業はどうにもならんようになってきよる！会長はどげん考えとるとね？」

座長視点：この2ヶ月間の当コラムで「いまの不景気は長期不況（向こう5年間）の入り口に入ったばかり！」と素人の直感を述べてきましたが、残念ながら実勢はその方向に急速に向っているようです。その直感の論拠は小学生並みの素直な判断です。大元の国政レベルで言うならあと数年で国の借金もGDPの2倍に膨れ上がるらしい。企業なら倒産、個人なら破産間違いない。いくらなんでも孫曾孫の世代にまでこれ以上借金を付回すほど日本人は恥知らずではあるまい。それなら早晩、国家財政は年間予算80兆円歳出を一般会計歳入に見合う50兆円に強制縮小しなければならないだろう。その時、一番にコストカットされていく行政の委託業務・業態は何であろうと皆さんは想像されますか。申し訳ありませんが小学生の算術で理屈をこねてみました。どんな業態・事業であっても改革の進まない旧態依然としたものは冷徹に淘汰・排除されていく時代に入ります。行政にとり存在理由である“公益”を生産的に補完し、それを自律的に支援遂行していく組織とはどのような法人団体でしょうか。魔法の杖を持っていない以上、行政が必要とする業態に脱皮していく方策は多くはないと考えています。

第92回運営委員会報告

日 時：平成20年10月6日13:30～15:30

場 所：県協会会議室

出席者：金子、古賀、松岡、西田、松延、藤、梶山、
青木、末吉 各理事
峯、仲前、西村（正）、渡辺、後藤、西村（象）、
野形、谷川 各委員
重藤、白水両監事 事務局 芳村専務、宮崎

I. 協議事項

1. ①全協公益法人化について（青木理事）

全協の現行定款については以前より厚労省の指導があり、民法上、現行の定款での会員では会員とは看做されないため、全国3千余の各事業所毎に全協の会員であることに現行定款を変更してから新法定款に移行する必要がある。従って翌年1月に臨時総会にて現行の改訂定款の審議を行い、臨時総会での承認を得た後に、当局に申請して認可後に5月に再度臨時総会を開催し新法定款の審議を行い、承認されれば公益社団法人の認定手続きを完了し、7月には新法での新体制スタートの予定。

西田委員長より「県協会の方針としては、全協のスケジュールに合わせれば、時間的に間に合わないため、全協との連携法人となることを前提に進めていく」との事。

②定款変更の件（西田委員長）

全協と連携法人になった場合を想定して定款を作成していく。今後の課題は、県協会として連携で行くのか、独立して行くのかの2つの選択肢があり、来年1月の臨時総会までには方針を固める。

金子会長より県協会としては来年1月の臨時総会で新法定款の審議をするため、県行政、全協とも相談しながら擦り合せて前倒しで取り組んでいくとの考え方の説明。また定款を2案（連携法人を①定款に記載②規則に記載）を作成してとり進めるよう指示あり。

2. 「リスクアセスメント研修会」開催について（松延委員長）

目 的：リスクアセスメントに関する実地研修会

開催期日：平成20年11月11日（火）13:30～

会 場：福岡県自治会館

対 象 者：総括安全衛生管理者、安全管理者、衛生管理者、各推進員

受 講 料：無料

上記内容にて会員へ案内することで了承。

3. PCO協会共催で「建築物衛生法とIPM勉強会」について（梶山委員長）

開催期日：平成20年11月14日（金）13:00～

開催場所：福岡県自治会館

受 講 料：無料

上記内容にて会員へ案内することで了承。

4. 福岡県貯水槽協議会主催「技術研修会（ポンプ）」の案内について（梶山委員長）

当協会では直接のニーズもないため、今回は会員への案内は行わない。

5. 社福岡県産業廃棄物協会「協会設立20周年記念祝賀

会のご案内」について（宮崎）

開催期日：平成20年11月21日（金）17:30～

場 所：西鉄グランドホテル

松岡副会長の出席で了承。

6. 「アイランド花どんたく3周年記念」パーティー参加について（西田委員長）

開催期日：平成20年10月31日（金）19:00～

場 所：グランドハイアット福岡

参 加 費：32,000円（男性4名×6,000円、女性2名×4,000円）

計6名参加し、協会としては本年度が最終参加として了承。

7. 平成20年度防除作業従事者研修会指導者講習会参加について（宮崎）

開催日：平成20年11月21日（金）10:00～16:30

場 所：ビルメンメンテナンス会館（東京都荒川区）

費 用：294,150円（1人当り98,050円）

参加者（株）朝日ビルメンメンテナンス 金子誠

九州ビルサービス(株) 赤星博昭

(株)西日本サニタリー 立川雄一

以上3名の参加を了承。

8. 知事登録用の会員企業データ保管のキャビネット購入について（宮崎）

現状保管しているキャビネットが手狭なために購入（5万円程度）の協議を提案。事業委員会と相談の上、適切なタイプを検討し、購入を前提に進めていくことを了承。

9. コピー機入れ替えについて（宮崎）

現在使用しているコピー機がリース期限も迫り、紙詰りが多発し支障が生じているため新規リースを要望。現状リース料24,500円/月→新規リース21,000円）10月契約で了承。

10. 事務局の職務分担について（西田委員長）

三浦職員の復帰により従来の事業委員会等を主に担当するが、事務局業務としては相互補完ができるような体制をつくっていく。

末吉相談役より今後の事務局のあり方として研修会の講師ができるような人材の育成等を考慮しては如何との提案あり。

11. ビルク用ポリッシャ購入について（梶山委員長）

1台買換えの要望（145,000円）について予備費を充てることです承。

II. 報告事項

1. 「都市ビル環境の日」報告（西田委員長）

クリーンアップ福岡・シンポジウム・子ども絵画コンクールについて盛會裡に終了した旨の報告。（詳細はビルメン11月号に記載）

2. 労働対策委員会報告（松延委員長）

日 時：平成20年9月22日（月）15:30～

場 所：協会会議室

参加人数：15名

議題

1) 4 地区（福岡・北九州・久留米・飯塚地区）会議及び研修会開催について

①地区呼称の確認②開催日時③司会進行等担当者

④案内状等について協議。

2) リセアセスメント研修会開催予定について

協議事項 2.に詳細記載

3) 公益社団法人化について

協会組織案等について労働対策委員会としての案を検討していく。

4) その他

第1種衛生管理者受験準備講習会は本年度は「福岡県労働基準協会連合会」主催の講習会を会員へ案内することです承。

③労働対策委員会主幹のゴンドラの講習会の予定について

3. 事業委員会報告（梶山委員長）

日 時：平成20年9月29日（月） 14:00～

場 所：協会会議室

参加人数：14名

議題

1) 公益公人化にむけて

金子会長より全協の考え方、県協会の方針についての説明。

2) 環境管理部会について（梶山委員長）

講習会は清掃、ビルクリーニング、空調給排水、防除（PCOを含む）貯水槽を中心に実施していく。

3) ビル管理技術者セミナーについて（山川副委員長）

北九州エコタウン見学は会員の参加形式を検討し

て次回委員会にて報告。

4) 今後の講習会日程について

・11月以降の講習会のスケジュール説明

・九州での統括管理者の講習会が3年間未開催のため九州での開催について(財)ビル管理センターへ確認して対応する。

5) PCOと共催の「建築物衛生法とIPM勉強会」案内について

10/6の運営委員会にて諮る。

6) 福岡県貯水槽主催「技術研修会」案内について

10/6の運営委員会にて諮る。

7) その他

・安全を主眼にした勉強会、講習会を年度内実施予定。

・全協より案内の「防除従事者研修者指導者講習会」については現在の金子講師（株朝日ビルメンテナンス）の赤星講師（株九州ビルサービス）、立川講師（株西日本サニタリーセンター）に受講を要請する。

4. 研修会実施報告（梶山委員長）

・9/9 開催 清掃作業従事者研修会

於：久留米 参加者32名

・9/25 開催 貯水槽清掃作業従事者研修会

於：久留米 参加者51名

5. 政連ニュース購読料について（芳村専務）

平成21年1月より2,000円にて支払の確認（政連よりの確認依頼）

6. 平成20年度建物管理業務委託入札に関するアンケート（芳村専務）

7月に九州協会より依頼のアンケート調査に対する結果報告資料提出

今月のマドンナ

（株）周防灘ビルサービス 井澤 友理 さん



- 年齢／21歳
- 勤務年数／2年1ヶ月
- 血液型／B型
- 星座／みずがめ座
- 趣味／ネイルアート
- お勧めのお店は／天神コア1F「frames」
- ストレス解消法は／会社の事務員さんとする3時の休憩

11月 行事予定表

6	木	懇親旅行 11/6～9	
10	月	運営委員会	於：協会会議室
11	火	リスクアセスメント研修会	於：福岡県自治会館
13	木	清掃作業従事者研修指導講習会（新・再）	於：ももちパレス
14	金	IPM講習会	於：福岡県自治会館
18	火	空調給排水管理従事者研修指導者講習会	於：ももちパレス
25	火	第10回九州地区ビルクリーニング競技大会 25日（火）～26日（水）	於：沖繩県立武道館

会員に関する各種変更のお知らせ

九州メンテナンス（株）

変更事項 事務所移転 変 更 日 平成20年10月14日

【新】福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号 電気ビル北館9階

【旧】福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号 電気ビル別館内

郵便番号・電話番号・FAX番号は変更ありません。

（株）博多エム・エス

変更事項 事務所移転 変 更 日 平成20年10月3日

【新】福岡市博多区古門戸町9-19 Kand K BLD 2F

【旧】福岡市博多区古門戸町3-12 やま利ビル1階

郵便番号・電話番号・FAX番号は変更ありません。

大成サービス（株）九州支店

変更事項 協会担当者

【新】九州支店営業課長 庵原 高義

【旧】九州支店次長 高橋 明（退職のため）

（株）暁美装

変更事項 協会担当者

【新】営業部主任 川島 生男

【旧】営業部管理課長 田巻 晴夫

毎月10日は災害発生報告書提出締切日です。
毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。